## 英 語

## 1 学習指導及び学習評価の改善・充実

(1) 生徒の主体的な学びを実現する学習指導の工夫

英語科における生徒の主体的な学びを実現する学習指導の工夫に係る考え方について は、教科「外国語」を参照。

# (2) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価の工夫

英語科における「主体的に学習に取り組む態度」の評価の工夫に係る考え方について は、教科「外国語」を参照。

## 2 指導と評価の計画例

(1)「エッセイライティングⅡ」の計画

ア 単元の目標

グローバル化が自分の地域や生活に与えた影響について、資料を読んで得られた情報を踏まえ、情報や自分の考えなどを論理的に書いて伝えることができる。

## イ 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・グローバル化が与えた	・グローバル化が与えた	・グローバル化が与えた
影響について書いて伝	影響について、資料を	影響について、資料を
えるために必要な語彙	読んで得られた情報	読んで得られた情報
や表現を理解してい	や、他者、生成 AI との	や、他者、生成 AI との
る。	やり取りなどを通じて	やり取りなどを通じて
・グローバル化が日本や	多面的に考察し、自分	多面的に考察し、自分
北海道に与えた影響に	の立場や考えを、論理	の立場や考えを、論理
ついて、資料などを基	的に書いて伝えてい	的に書いて伝えようと
に自分の考えを書いて	る。	している。
伝える技能を身に付け		
ている。		

## 【関連する CAN-DO リストの例】

身近な話題や社会的問題について、読んだり聞いたりして得られた情報を活用して、自分の考えや気持ちなどを、理由や具体例を交えて、論理性に注意して書くことができる。(2学年「書くこと」)

ツー 単元の指	等と計画の計画(4時間)			
時間	ねらい(■)、学習活動等(○)	重点	記録	備考 (評価Bの規準)
1 (導入)	■グローバル化を身近な問題として理解するとともに、単元にとができる。 ○「グローバル化とは何か?」を真えた後、動画や写真を見いてきを基に、その利点・欠点を見いたける。 ○得られた情報を踏まえ、利点と欠点である。 【問】What is globalization? What are the advantages and disadvantages of globalization?	知		グローバル化についた、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では
2 (展開①)	■グローバル化が北海道やアイヌ文化に与えた影響について、情報や考えを話して伝え合うことができまる。 ○文献・映像資料等から得られた情報について、グループで情報共有を行う。 ※論文を分担して読解し、互いに説明し合うことを通して理解を深める。 ○生成 AI への質問やクラスメートとのディスカッションを通して、自分の意見を形成する。 【問】How has globalization affected Hokkaido and the Ainu culture?	知		既習の知識や新たに得て、言語活動を行っている。  【主な学習過程】  目的達成のため、具体的なコミュニケーションを行う。 ●目的 グローバル化が自分の地域や生活に与えた影響について、資料を読んで得られた情報を踏まえ、情報や自分の考えなどを表現すること
3 (展開②) 本「しなじたこうではと、 をはと、 をはと、 をはと、 をはと、 をはと、 をはと、 をはと、 を	■グローバル化が北海道やアイヌ文化に与えた影響について、自分の考えを論理的に表現するためのできる。 ○自分のを表えをで成する。 ○自分インを作成する。 ○アウトラインをもとに作成した英作文について、生成 AI からフィードバックをもらい、修正点や気出する。 ○手書きにより英作文を完成させ、提出する。 【問】What is your opinion on globalization's impact on Hokkaido and the Ainu people?	態	0	自分の立場を明確にし た上で、自分の考えを理 た上で、自分のともにを書 いるととしている。 また、生成 AI に路 るフィナ 能している。 【主な学習過程】 目的達成のため、具体的なコ ミュニケーションを行う。
よる提出も  考えられる。				

## 4 (パフォー マンステス ト)

- ■「What does globalization mean to you?」というテーマについて、自分の考えを論理的に書いてまとめることができる。
- ○前時に生成 AI から得たフィードバックをもとに、自分の考えを再構築する。
- ○最終的な自分の考えについて、書いてまとめ、提出する。(※パフォーマンステスト)
- ○学習の振り返りと自己評価をワーク シートに記入し、提出する。

単元全体を通じて得られた知識及び技能を活用し、自分なりの視点から「グローバル化」についての自分の考えを論理的に書いて伝えている。

## 【主な学習過程】

言語面・内容面で自ら学習の まとめと振り返りを行う。

## エ 学習指導案 (3時間目/4時間中)

# (ア) 本時の目標

グローバル化が北海道やアイヌ文化に与えた影響について、自分の立場・理由・ 具体例を整理し、英作文の構成を考えた上で、生成 AI を活用して英語表現を改善し ながら、意見文を書くことができる。

知

思

態

 $\bigcirc$ 

#### (イ) 本時の展開

(1)	平的 V 及 闭		
過程	学習内容	生徒の学習活動	指導上の留意点
導入	・前時の振り返り	【問】What is your opinion	・教師の発問(例:"What
	・本時の目標と課	on globalization's	did you learn in the last
	題の提示	impact on Hokkaido	lesson?")をきっかけ
	【类双海和】	and the Ainu people?	に、生徒同士で前時の学
(学習過程) ・設定されたコミュニケーシ		①前時の「グローバル化が	びを振り返らせる。
	の目的・場面・状況な 理解する。	北海道やアイヌ文化に与	<ul><li>関連する画像やキーワー</li></ul>
	EM 9 0.	えた影響」について理解	ドを提示し、前時の内容
		を深める活動(ジグソー	を想起させる。
		活動やディスカッショ	<ul><li>前時のワークシートを用</li></ul>
		ン)で得られた情報を基	いてペアでの共有を行わ
		に、自分が関心をもった	せた上で、本時の問いを
		視点をワークシートにま	提示し、学習の目的を明
		とめる。	確にする。
展開	意見構成とアウ	②自分の立場を明確にし、	・スライドに「主張→理由
1	トラインの作成	自分の考えと二つ程度の	→具体例」の構成を示し、
	【学習過程】	理由、具体例をワークシ	論理的に意見を組み立て
• 情幸	【子自四柱】 服や意見を発信するま	ートに書き出す。	られるよう支援する。
	D方向性を決定し、コ ュニケーションの見通	③英作文のアウトラインを	<ul><li>英作文に使える表現一覧</li></ul>
	を立てる。	考える。 (※オ(エ)参照)	を一人一台端末で共有
			し、生徒が必要に応じて
			参照できるようにする。

#### 展開

- · 意見文作成
- ② ・生成 AI を活用 した添削

#### 【学習過程】

目的達成のため、具体的 なコミュニケーション を行う。

#### 【学習過程】

目的達成のため、具体的なコミュニケーションを行う。

- ④アウトラインをもとに、一人一台端末で意見文を作成する。
- ⑤教師から提示される意見 文添削のための指示文 (プロンプト)を活用し、 生成 AI から意見文につい てフィードバックを得る。 (※オ(エ)参照))
- ⑥よい表現や修正案、気付 いたこと等をワークシー トにメモし、自分の意見 文の推敲に役立てる。

生徒が、生成 AI からのフィードバックをそのままコピーするのではなく、「どの部分を取り入れるか」「なぜその表現がよいのか」を意識するよう指導する。

# まとめ

- ・意見文を手書き で完成、提出
- 振り返り

#### 【学習過程】

目的達成のため、具体的 なコミュニケーション を行う。

#### 【学習過程】

言語面・内容面で自ら学習のまとめと振り返りを行う。

- ⑦生成 AI の添削結果と自身 の気付きを踏まえ、自分 の考えを手書きで書いて まとめ、提出する。
- ⑧学習の振り返りと自己評価をワークシートに記入し、提出する。(※オ(エ)参照)
- ・次時において、関連する 別のトピック (What does globalization mean to you?) によりライティン グのパフォーマンステス トを実施することを伝え る。
- ・振り返りとして、「どの ように改善したか」を書 かせることで、思考の過 程を見取る。

# オ 学習の進め方や学習評価の工夫

(ア) 主体的に課題を解決する学習の単元計画

本単元では、各時間にLesson Question (問い)を設けることによって、学習の目的が明確となり、生徒は言語活動の見通しをもつことができると考えられる。

また、社会的な話題(グローバル化の定義や北海道・アイヌ文化への影響)について、関連する複数の資料を授業に取り入れることによって、生徒は解決すべき課題について多面的・多角的に理解するとともに、課題を自分事として捉えることができるようになると考えられる。

(イ) 主体的な学びの実現に生かす ICT、生成 AI の活用

生成 AI の活用について、3 時間目(本時)では、生徒は、教師が用意した指示文 (プロンプト) (例: Please check my English and explain your suggestion[in Japanese].)を用い、自分の意見文を生成 AI に提示し、修正案や言い換え表現など、得られたフィードバックをワークシートに記録している。(※「オ(エ)」参照)

生成 AI の活用に当たっては、単なる英文添削のためのツールとしてではなく、

生徒が主体的に生成 AI とやり取りを行いながら、自分の考えを深めたり、英語表現をブラッシュアップさせたりすることができると考えられる。

(ウ) 生徒の思考を引き出す発問の工夫

本単元では、個別の事象から「グローバル化」に関する理解を深めた後、身近な地域や文化に目を向けさせながら、最終的に、自分にとっての「グローバル化」の意味を考察させている。このように、生徒の思考が段階的に深まるよう、各時間に提示する問いの設定の仕方を工夫している。

1時間目: What is globalization? What are the advantages and disadvantages of globalization?

2時間目: How has globalization affected Hokkaido and the Ainu culture?

3時間目: What is your opinion on globalization's impact on Hokkaido and the Ainu

people?

4時間目: What does globalization mean to you?

- (エ) 生徒の思考の過程を記録するワークシートの例 (3時間目)
  - ○意見文のアウトラインを作成するタスク

# Globalization × Hokkaido

# Step 1 : Outline

Write your ideas before you type your essay. This is your draft.

Item	Your Ideas
Your Opinion	Globalization is good for
	Hokkaido and Ainu people.
Reason 1	More people will know about
	Hokkaido and Ainu people.
Reason 2	Hokkaido and the Ainu people will
	also get good economic effects.
Examples (for Reason 1 or 2)	For example, …

## Step 2: Writing

Write an essay in English and have it checked by AI. Please enter the following prompt.

# # Please check my English and explain your suggestion.

I think globalization is a good thing for Hokkaido and Ainu people. One reason is that it makes many people know about Hokkaido and Ainu people. Another reason is that Hokkaido and the Ainu people will also likely find economic revitalization. For Example, ...

○生成 AI から得たフィードバックからの気付きなどをまとめるタスク

# Step 3: My Notes from Al Advice

Write what you learned from AI.

Al's Suggestion	What do you think?	
• think→ believe	Obelieve の方が自分の感情が	
·for Hokkaido and Ainu people	伝わるかも	
ightarrow for the people of Hokkaido and the Ainu	△people の位置を ALT の先生に	
·many people <u>know about</u>	聞いてみる	
$\rightarrow$ many people <u>learn about</u> / <u>become aware of</u>	△何が違うのか調べる	

使用する語彙や表現についての AI からの提案を受け、参考にしたいと思ったことや、英文の内容 についての AI からの意見や新たに示された具体例などを記載し、意見文の改善を図る。

※この後、生成 AI のフィードバックを参考にして、エッセイライティングを行う。

○振り返りのタスク

# **Step 4: Reflection**

Look back on your learning so far and answer the following questions.

You can respond in either Japanese or English.

1. What did you learn about globalization?

(グローバル化について、あなたの考えは授業前と比べてどう変わりましたか)

1時間目からの学びを振り返り、自身の考えの変容や深まりを整理する。

2. What did you think about Ainu culture and Hokkaido?

(アイヌ文化や北海道との関係について、どんなことを考えましたか)

グローバル化というテーマに基づいて、身近な北海道やアイヌ文化について学ん だことや新たに得た知識から考えたことを整理する。

- (オ) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価の具体例(3時間目)
  - ○「記録に残す評価」(評価基準)

本時においては、生徒の振り返りの状況から、「主体的に学習に取り組む態度」 について「記録に残す評価」を行うこととしている。具体的には、次のような評価基準を設定することが考えられる。

a	b	С
授業で学習した内容や生成	授業で学習した内容や生	「b」を満たしていない。
AI からのフィードバック等	成 AI からのフィードバッ	
を理解し、自分の考えと結	ク等を理解し、自分の考え	
び付けて主体的に判断して	と結び付けて活用しよう	
<u>効果的に</u> 活用しようとして	としている。また、振り返	
いる。また、振り返りにお	りにおいて、新たな気付き	
いて、新たな気付きや自分	や自分の考えの変化など	
の考えの変化などについて	について説明しようとし	
<u>明確に</u> 説明しようとしてい	ている。	
る。		

○ 評価「b」の生徒の解答例 ※文法等の誤りを含む

## (意見文)

I believe that globalization is good for Hokkaido and the Ainu people. One reason for this is that <u>more people learn about them</u>. Another reason is that <u>foreign tourists visit Hokkaido will have a positive effect on economic</u>.

(振り返り)

1. What did you learn about globalization?

グローバル化は、文化や経済だけでなく色々な面で<u>世界の交流の幅が広がる</u>ので、 よいことが多い、ということが分かった。

2. What did you think about Ainu culture and Hokkaido?

世界中から観光客が来ることで、アイヌ民族やアイヌ文化について普及することができ、北海道の経済も活性化するということが分かった。

- ※上記の例では、振り返りとして、授業において学んだり気付いたりした内容を説明 しようとしており、また、実際の意見文の中で表現しようとしている姿が見取れる ことから、評価基準に沿って「b」と評価した。さらに、アイヌ文化が与える影響に ついて、多面的に考察し、より説得力をもって表現していれば、「a」と評価できる と考えられる。
  - ○評価「c」が予想される生徒に対する手立ての例

評価「c」が予想される生徒に対しては、個々の生徒の実態に応じて、内容面と言語面の両面から、適切に「指導の個別化」を図る必要がある。本単元においては、言語面については、意見文における表現の型(テンプレート)や、意見の表現方法等について、選択して活用できるよう具体的に提示する。内容面については、英語で「賛成?反対?なぜ?」のような簡単な問いかけを行ったり、生成 AI の提案内容を教師が一緒に確認したりしながら、生徒が自分の考えを自覚し、表現できるよう継続的にやり取りを行うことなどが考えられる。

その他、具体的な手立ての方法等に係る考え方ついては、教科「外国語」の「2 指導と評価の計画例 オ(カ)」を参照。